

韓国の重要無形文化財 恩山別神祭へ交流使節団6名を派遣

古の鬼室父子の縁で姉妹都市交流

3月24日から27日までの4日間、日野町と姉妹都市提携を結んでいる韓国恩山面へ使節団が訪問し、使節団は韓国的重要無形文化財に指定されている恩山別神祭に参加しました。その訪問の様子を報告します。

恩山別神祭に参列 本祭行事で献花

恩山面は百濟の国の人「扶余」と白馬江を挟んで向かい合う古代の面影を残す山あいの里です。日野町では、2年に一度の恩山別神祭の大祭に合わせて交流使節団が訪問しています。恩山別神祭は、日野町小野の鬼室神社にまつられる鬼室集斯の父である鬼室福信をまつる恩山別神堂のお祭りです。

▲夜間の厳しい寒さの中での恩山別神祭
当日は、夜9時から本祭行事が始まります。鐘や太鼓が一斉に鳴らされるのを合図に、別神堂前に並んで座っている民族衣装の人たちの中から数名が本堂の中に入り、福信将軍の靈前で祈りを捧げます。

また26日には、中学校を訪問し、中学生交流のための招待状を届けました。今夏には3泊4日の日程で恩山中学生が訪日し、日野中学生と国境を越えた出会いの中で相互交流を行うこととなりました。



▲伝統芸能（サムルノリ）

恩山面事務所 恩山中学校を表敬訪問

3月24日、恩山面事務所を表敬訪

問しました。鄭東賢面長を始め、郵便局長、農協組合長など地元の代表



▲民族衣装での本祭行事



訪問された使節団の皆さん（敬称略）

団長 岡村 明雄（副町長） 団員 中西 恭子（原）
団員 井阪 尚司（小野） 通訳 馬場 平三郎
団員 出口 照代（中之郷） 随行 山田 敏之

使節団 訪問日程

3月24日（土）

日野町役場で出発式

韓国到着

恩山面事務所を表敬訪問

恩山別神祭に参列

3月25日（日）

恩山面内見学

3月26日（月）

恩山中学校を表敬訪問

韓国民俗村などを見学

3月27日（火）

韓国出発

日野町役場で帰着式

今から1,300年よりも前の百濟王朝期の將軍で百濟の國が唐と新羅の連合軍に滅ぼされ、百濟復興をかけ戦い亡くなつた鬼室福信。その息子で韓国から移住し、日本の文化に貢献した集斯。親子の縁につながる日野町と恩山面の親善交流。その父子の取り持つ友好の絆は中学生交流などによって現代でも受け継がれています。

受け継がれる絆

▶恩山面関係者の歓迎を
受けける使節団一行